

ふるさと北播磨の宝もの 7

(作品集)

発行によせて

私たちの北播磨は、自然豊かで、山田錦や黒田庄和牛などの農産物があり、播州織や刃物などの地場産業、そして様々な分野の製造業が立地する地域です。

しかし、全国と同様に少子・高齢化が進み、若者を中心とする人口の流出の影響で、北播磨地域でも地域の活力やコミュニティ機能の低下といった課題が生じています。

こうした課題を解決し、50年後、100年後にも活力に満ちた元気な地域であり続けるためには、人口が減少する中でも、地域を支える人材を増やしていく必要があります。

現在、新型コロナウイルス感染症の感染が続く中で、テレワークなど新たな生活スタイルが求められており、その動きが進む中で、都市部から地方への関心が高まり、この地域への移住相談も増加傾向にあります。

北播磨県民局では、かねてより「北播磨・人材増プロジェクト」を展開し、移住・定住施策や高校生による創造的な活動の支援に取り組むなど、地域の将来を担う人材を育成しています。都市部から地方への潮流を捉え、今後、この取組を強化していきます。

さらに、ふるさと情報を発信して、ふるさと意識の醸成を図り、地域に誇りを持った将来世代の育成にも努めてきました。

このふるさと情報の発信として、ふるさと北播磨の宝もの（歴史、伝統文化、自然、風景、人など）を題材とした「残しておきたいふるさと北播磨」写真コンテスト、「ふるさと川柳コンテスト」を実施しており、今年度で7回目となりますが、コロナ禍にあっても多数の作品をご応募いただきました。

これらの入賞作品を紹介し、広く北播磨の良さを知っていただくため、ため池などの「水辺を美しくする運動啓発ポスターコンクール」、北播磨の3つの鉄道を描く「列車内鉄道絵画展」の作品を加えて、『ふるさと北播磨の宝もの7』を発刊します。

この冊子を手にとっていただいた方が「ふるさと北播磨」の魅力にさらに気づいていただければと存じます。

令和三年三月

兵庫県北播磨県民局長 上田 賢一

目次

第7回 残しておきたいふるさと北播磨写真コンテスト …… 1

第7回 ふるさと川柳コンテスト …… 27

令和2年度 水辺を美しくする運動啓発ポスターコンクール …… 33

令和2年度 列車内鉄道絵画展 …… 45